

下妻市定例教育委員会（令和7年2月25日）会議録

1. 開催日時	令和7年2月25日（火） 午後3時15分 開会 午後4時26分 閉会
2. 開催場所	下妻市役所 3階 会議室3－7
3. 出席委員	教 育 長 中山 均 教育長職務代理者 赤荻 由美 委 員 青木 明美 委 員 齊藤 修一 委 員 高野 剛
4. 委員以外の出席者	教育部長 横瀬 哲彦 参事兼指導課長 圓崎 佳江 学校教育課長 國府田 聡 生涯学習課長 佐久間 秀樹 公民館補佐 中久喜 朋昭 図書館補佐 齊藤 定子 学校教育課補佐 板橋 孝子 学校教育課係長 高崎 みゆき 学校教育課係長 井上 朋子
5. 議事録署名人	青木 明美委員
6. 協議事項及び研修	（1） 令和7年第1回下妻市議会定例会の提出議案に対する意見について
7. 議事の概要	議事の概要
発言者	発言内容
教育長	2月の定例教育委員会を始めます。今回の議事録署名人は青木委員さんをお願いいたします。諸般の報告を指導課から。
参事兼指導課長	【指導課から報告】 ○児童生徒の学びの状況について ○英語と君の未来セミナーについて ・ 英語教育にキャリア教育の視点を融合させた事業 ・ 地域の企業（エスティーローダー）の全面的な協力により実施 ・ 英語を使った会社の説明やプレゼンテーション、外国人の社員との交流 ・ 自分の未来を考える一つのきっかけになることを期待 ○下妻未来学地域づくりチャレンジ事業について ・ 小中学生が探究的、体験的な学習を地域と関わりながら行う事業 ・ 自分の未来や可能性を切り開いて、下妻の未来を創る人材を育てる事業
教育長	学校教育課から。
学校教育課長	【学校教育課から報告】 ○小中学校の卒業式及び入学式における来賓招待の見直しについて ・ 全小中学校に学校運営協議会を設置してコミュニティースクールを全校スタートさせたことから、地域とのつながりの重要性を再認識し、地元の方を来賓として招待
教育長	生涯学習課から。
生涯学習課長	【生涯学習課から報告】 ○2月の生涯学習課の事業について ・ 第71回文化財防火デーに伴う消防訓練について

	<p>○茨城郷土検定について</p> <p>○地域改善対策関係の業務について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権に関する研修会
教育長	図書館公民館から。
公民館長補佐	<p>【公民館から報告】</p> <p>○公民館まっりの開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19 団体のステージ発表、来館者数は 600 人 ・33 団体による作品展示、7 教室の体験教室、両日とも来館者数は 600 人
図書館長補佐	<p>【図書館から報告】</p> <p>○ぬいぐるみのお泊まり会の開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8 組の応募者
教育長	では、本日の議案、議案第 1 号の令和 7 年第 1 回下妻市議会定例会の提出議案に対する意見について。事務局から。
学校教育課長	<p>【学校教育課から資料により説明】</p> <p>○令和 7 年第 1 回下妻市議会定例会の提出議案に対する意見について</p>
参事兼指導課長	<p>【指導課から資料により説明】</p> <p>○令和 6 年度下妻市一般会計補正予算第 8 号について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（歳入）学校部活動の指導に当たる部活動指導員 3 名分の配置事業委託金 ・（歳出）事業費の確定により減額するもの
学校教育課長	<p>【資料により説明】</p> <p>○令和 6 年度下妻市一般会計補正予算第 8 号について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（歳入）小学校理科室空調設備設置事業（4 校）、補助率 3 分の 1 ・（歳入）要保護生徒の修学旅行費に係るもの、補助率 2 分の 1 ・（歳出）小学校理科室空調設備設計等委託料、 小学校理科室空調設備設置工事 ・（歳出）大宝小学校プール水槽改修工事の減、事業費の確定による ・（歳出）給食事務委託料の減、事業実績の見込みによる <p>○令和 7 年度下妻市一般会計予算について （主な事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校給食費無償化事業 ・騰波ノ江幼稚園園舎解体駐車場整備事業 ・中学校選手派遣補助事業 ・小中学校教育用情報機器整備事業 ・日本スポーツ振興センター災害共済給付制度保護者負担金無償化事業 ・ICT 教育サポート事業（ICT 支援員の派遣） ・小中学校プール共同利用事業
参事兼指導課長	<p>【資料により説明】</p> <p>○令和 7 年度下妻市一般会計予算について （主な事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域クラブ活動推進事業 ・英語検定料補助事業 ・中学校英語キャンプ補助事業 ・英語教育推進事業 ・コミュニティースクール運営事業 ・訪問型家庭教育支援事業 ・家庭教育支援事業 ・あわら市との教育交流事業補助事業
生涯学習課長	<p>【資料により説明】</p> <p>○令和 7 年度下妻市一般会計予算について</p>

	<p>(主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市スポーツ少年団暑熱対策事業 ・総合体育館屋根改修設計業務 ・青少年関係の対策事業 ・各種スポーツ教室大会助成事業
公民館長補佐	<p>○令和7年度下妻市一般会計予算について</p> <p>(主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宝公民館体育室照明 LED 化改修工事 ・公民館教室事業
図書館長補佐	<p>○令和7年度下妻市一般会計予算について</p> <p>(主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書購入事業
教育長	ただいまの説明で、ご質問がございましたらお願いします。
齊藤委員	英語検定料の補助は半額ですか。全額ですか。
参事兼指導課長	英語検定料の補助事業は、今年度より1級から3級までを全額、4級5級が半額です。昨年度までは全ての級が半額補助でした。
齊藤委員	コミュニティ・スクールは、最初スタートしたときには、生涯学習課の方で担当していましたね。今度、運営の方は学校支援課になるのですか。
生涯学習課長	今年度、コミュニティ・スクールを全小中学校に設置させていただきました。先に、令和5年度にはパイロット校ということで5校に設置したわけですが、2カ年たちまして、より学校と密接にいろいろ対応いただければということで、今般、所管替えということでございます。
教育長	高野委員さん。
高野委員	家庭教育支援事業ですが、保護者に対して、家庭環境のあり方を学習する機会を提供しますということなんですが、実際、行われていることというのはどんなことですか。
生涯学習課長	<p>家庭教育学級事業で実施させていただいているものは、まず各学校で対応いただいている、学校を主体とした家庭教育学級事業というのがあります。その中で、家庭教育講演会を、小学校1年生の保護者と中学校1年生の保護者の方全員に対して実施しています。</p> <p>また、予算の規模で1番大きいのは、訪問型家庭教育支援事業があります。地域の子供は地域社会全体で育てるという考えに立ちまして、市内にお住まいの教員OGの方にご協力をいただき、家庭教育支援チームを立ち上げ、主体的な家庭教育の実践が困難なご家庭に対し、家庭教育支援チーム員が1家庭に月1回の個別相談の支援を行い、子育ての悩みや不安の解消の手助けを行う事業です。チーム員は現在6名でございます。今年度は、支援家庭に、全部で1月末時点で31回の面談や訪問をさせていただいております。健康づくり課との連携で、支援を必要とされている家庭につながらせてもらっています。保護者の方が何が一番不安かと申しますと、未就学児を対象にしていることが多いので、小学校1年生にうまく上がれるかなということが心配なので、1年かけたり、場合によっては2年かけて、小学校に入るいろんな不安を、教員OGの方々に、いろいろご相談することによって、不安がだいぶ解消しましたという声や、学校の先生方とも連携をとることができるので、学校側の方も準備ができたりするということもあり、保護者の皆様からは、かなりご好評いただいております。就学前の1年間が対象だったのですが、就学後も見てほしい、相談に乗ってほしいという保護者の方も出てきた状況です。基本的には、未就学児童をお持ちの保護者の方が対象ということにはなっております。</p>
高野委員	現在は、親御さん対象のいろいろな情報やセミナーの機会が必要かと思えます。たくさん親御さんに、どうにか参加していただければと思います。教

	育は、学校だけじゃなくて、家庭が非常に重要だと思いますので、そういう方向に、ふるさと納税のお金も増えてくるということでしたので、そういうことを視野に入れて、教育を行っていった方が、学校の負担もかなり減るだろうし、親御さんも低学年から、こういう集まりで、アドバイスをもらえれば、それが参考になるかと思います。そういう事業に予算をとっていいんじゃないかと思います。
生涯学習課長	ありがとうございます。今回、学校支援課に移管されるという部分、やはり委員のお話のように、家庭教育関係も、学校に直結といいますか、担った方が、より学校にスムーズつながるという部分があると思います。去年今年と試験的にやらせていただいているのは、就学時前の健康診断の時に、今回の支援員の皆様や担当職員が行きまして、全保護者の方に、こういう事業があるんですがどうですかという、お声をかけるようにしました。今後は、より学校と直に事業実施できるよう取り組めるのかなと思います。
教育長	その他ございましたらお願いします。よろしいですか。では、令和6年度下妻市一般会計補正予算第8号、令和7年度下妻市一般会計予算について、ご承認いただけますか。
委員	【承認】
教育長	ありがとうございました。その他、何か委員の皆さんからご意見等ございましたらお願いします。赤荻委員さん。
赤荻教育長職務代理者	先ほど令和7年度の予算の一般会計予算について協議がありましたが、教育に関する予算について、先ほど市長からもありましたが、いただけるということで、例えば、地域クラブ活動の推進事業にしても、計画的に進められていることがわかり、今後もよろしくお願いしたいと思います。先ほどの図書館のぬいぐるみのお泊り会の件にしても、多くの市民の方に足を運んでもらえるような施策をされてたりと、新しいことにも取り組んでるところが評価され、より多く予算もつくということだと思っています。いただいた予算をより有効に使うという意味では、先ほどの高野委員さんのお話にあった家庭教育、学校教育、そして社会教育をバランスよくという教育長のお話もあって、予算を有効にという意識を持たないといけないというところ、本当にそのとおりだなと思います。
教育長	その他、委員の皆さんからありましたらお願いします。 私の方から1点申し上げます。 【教育長から報告】 ◎令和の日本型学校教育の実現に向けた教育環境整備について（国の方針） ○35人学級の推進と、義務標準法の改正に伴う定数増について ・令和7年度は小学6年生が35人学級 ・令和8年度は中学校の方が35人学級の方向性 ○教職員の処遇改善について ・学級担任への加算について ○新たな職の創設について ・教諭、指導教諭、主幹教諭に加えて主務教諭（仮称） ○教職調整額について
齊藤委員	ありがとうございました。調整額の方もよくわかりました。 主幹教諭についても、いろいろ段階を経て、そういう職ができたということは、それなりに意義のあることなのかなと思います。今後の動向を見ていければと思います。
教育長	その他、委員の皆さんからありましたらお願いします。青木委員。
青木委員	今年はとても風が強く、大きな火事も多いですが、文化財を守るという消防訓練、こういうことをしっかりやっていくのは、すごくいいことと思います。

	す。それから、生涯学習課さんの報告にありました人権研修会の戦争にかか るものについても、すごく興味深く拝見しました。
教育長	その他いかがでしょうか。赤荻委員さん。
赤荻教育長職 務代理者	<p>今月は12日に、県西の教委連の教育委員会研修と、21日にはエスティーロー ダーでの学習の場に訪問させていただきました。まず教委連の研修ですが、 講師は古河中等の先生で、元NHKのチーフプロデューサーだった方の講演を 聞き、またその中で、グループ協議もしました。古河の副市長さんのお話も あり、「いい町にはいい学校がある」というキャッチコピーのお話がありま した。また、本市の教育長は、下妻のキャッチコピーを「デスクワークから フィールドワークへ」という言葉を使って、下妻の来年からのいわゆるキャ リア教育を紹介されており、時間軸で未来が見えるようなキャッチコピー だと思い、よい研修をすることができました。</p> <p>エスティーローダーでの授業の見学については、本当にここは下妻かとい う感じですね、子供たちは本当に目を輝かせていて、各グループに、英語 が話せる職員の方が配置されて、英語と日本語を踏まえながらお互いにグル ープディスカッションされていました。子供たちも、お互いに英語力に差が あっても補い合い学び合っていました。こういう事業は、これから目指す ところなのかなと思ったので、とても良かったです。キャリア教育という意味 でも、大変有効だったと。例えば、工場はあまり人がいなくても、本当にエ ンジニアの人がいるだけで動いている形。また、最先端の技術のことを、ス テートオブアートということ。アートというのは技術という意味もあるんだ と、そういうのを学べるということも非常によかったと思いました。本当に子 供たちの目が生き生きしてて、とても素晴らしいと思いました。</p>
教育長	斉藤委員さん。
齊藤委員	エスティーローダーの学習の件です。子供たちの様子を見てると、5人ずつのグ ループが五つあって、そこに英語オンリーの方がついて、子供たちがいろい ろな工夫しながら、会話してるところを見せていただきました。その中で、 印象に残ったのが、筑波山の説明を子供たちが、外国の方に話していた場面 です。筑波山の高さを、子供なりになんとか伝えようと、一生懸命説明して いたので、よい学びになったことと思いました。
教育長	高野委員さん。
高野委員	茨城っ子郷土検定の話がありましたが、郷土を愛する大会とかそういうの を、もっと増やしてもらったらいいいのではと思いました。中学生もそういう ことに積極的に参加して、いい思い出になればいいなと思いました。
教育長	では、その他事務局から。
学校教育課長	<p>【事務局から報告】</p> <p>○臨時教育委員会について</p> <p>○次回の定例教育委員会について</p>
教育長	では、以上で定例教育委員会を終了します。